OUR SPORTS 東京
新日本スポーツ連盟東京都連盟機関紙

〒170-0013 豊島区東池袋 2-39-2 大住ビル 401
TEL: 03-3981-1345　FAX: 03-3981-8315
E-mail　njsf@tokyo.email.ne.jp
URL　http://www.t-njsf.net/tokyo/

2018 年 8 月 29 日
9月号
発行責任者：萩原 純一

海やプールで夏ならではの行事を満喫!!

第47回東京海の教室・北区連盟初心者水泳教室

8月 3 日～5 日、千葉県館山の北条海岸で、第 47 回東京海の教室が開催されました。今年も、初めて参加される方を大勢迎えることができましたが、総数では減少傾向でした。数日前の台風の影響か、少し浜が荒れているようでしたが、ここ館山は鏡ヶ浦とも言われるように、穏やかな海でした。お天気も良く、初日、2日目と練習をこなして、3日目いよいよ本番です。遠泳隊は、朝早く出発地点である沖の島へ移動します。泳力向上班は、拠点の北条海岸で各々の目標への挑戦です。

沖の島は、近年マスコミにもよく取り上げられ、人気の海水浴スポットとなってしまったので、人々で賑わっています。そのような中、我々遠泳隊はチクサクコールで士気を高め、隊列をつくり泳ぎ始めます。隊列を整え、そのまわりを指導員が側泳、また指揮船もすぐ近くで見守ります。沖の島～鷹の島コース1時間 27 分、沖の島～北条海岸コース2時間 27 分と、それぞれの目標タイムで、全員が完泳しました。また、泳力向上班も目標達成、かなりの成果をあげることができました。

初めて参加された方、すごーく前に参加しひさしぶりに泳いだ方、ずーっと続けて参加されている方、いろいろですが、それぞれ楽しんでいただけたようです。自然相手の海の教室は、その都度違って、でもだからこそ毎回楽しみなのだと思います。（東京水泳協議会　穴原康子）

北区連盟が主催する「初心者のための水泳教室」が北区立王子プール（屋外）で7月 19 日から 8 月 16 日までの毎週木曜日（18 時 30 分～）でおこなわれました。台風の影響で 1 日中止となったため、4 回の開催となりましたが、参加数は大人・子供=146 名（昨年と同数）、スタッフ=42 名、総勢 188 名（延べ）の規模となりました。特に今年は、梅雨明けが早く、連日の猛暑となり問い合わせが激増し事前のエントリー数は、過去最高となりました。

教室終了後の反省会では、「参加者が揃ったらスタッフ間での打ち合わせが必要」「子供４コースの中では、17 名を超えるコースもあり人数調整が必要」「参加者が外国（バングラデシュ）の方もいて、ケノビが出来て喜んでいた」などなど意見・感想が出ました。水泳教室をキッカケにクラブを作りたいとの意見もあり、西が丘水泳クラブへの会員募集への問い合わせもありました。今後北区連盟の理事会でも協議して来年に向けた対応を進めて行きたいと思います。（北区水泳教室担当）

全国選手権大会東京予選・年代別個人男子の部

8 月 18 日、荒川 SC で行われ、これで春先からの予選会がすべて終わった。あとは全国大会で活躍してもらおう。選手の健闘を期待したい。

年々、参加者のレベルアップが言われているが、今年の東京予選もなかなかすごいものがあった。全国選手権大会が卓球愛好者の目標の大会になっていることは間違いない。そして予選会を通じていくつかの問題点が出てきた。その一つは、この大会をオープンにしているため、非加盟の強豪が出場して代表になるということである。今までの常連だった選手・チームが負ける。常連も強い人たちで勝負は紙一重ではあるのだが、加盟クラブ員として東京卓球協を支えて来、また全国大会を盛り上げてきた選手の皆さんの心の内はどうなのだろう。彼ら彼女らはそんなことはおくびにも出さないが、パッと来ておいしいところだけをさらっていく人に対してはこちらが考えなくてはいけないかと思う。参加資格はオープンではなくてスポーツ連盟加盟者に限ることにしたい。「うちの大会に出たかったらどうぞ加盟して下さい」と言おう。全国統一見解を待っていたらいつ実現するかわからないので、せめて関東ブロックは心を 1 つにして、そのことを推し進めたい。

もう一つの問題は会場のこと。予選会はカテゴリー別に計 5 回やった。そして平日というわけには行かず土曜・日曜・休日を確保する。そのことは今の会場難の時代ではとても大変なことである。私たちは東京リーグも抱えており、こちらも若い人の出る 1~3 部は土曜・日曜・休日にしたい。そうするとそれだけで土曜・日曜・休日は使い切ってしまう。他の種目は平日になる。平日では出られないひとのために大会をやれない。若い人が加盟しても出られる大会が狭められてしまう。予選会が足かせになっている。全国大会につながっている大会があることと東京リーグがあるということが。みんなに支持されている大きな要因なのだが、この二本柱に苦しめられ、励まされ、模索している次第である。（東京卓球協 岩本 英）

西日本豪雨災害の義援金協力のお知らせ

7 月 7 日から西日本を中心に、豪雨による被害が拡大し 13 府県で多くの死者を出しました。被害に遭われた方々や被災地域の皆さまにお見舞い申し上げます。

全国連盟では、関係府県と連絡を取り合い、被害に遭われた地域の各連盟に「情報提供」の要請とスポーツ連盟会員の状況把握を行っています。会員のなかには被害に遭われた方がいるとの連絡もあります。被災された会員や被災者への支援を行うために義援金を呼びかけることとしました。皆さまのご協力よろしくお願い致します。義援金の送り先は下記へお願い致します。

皆さまからお預かりした義援金は、関係府県連盟を通じて、被災された会員の皆さまへお届けします。

郵便振替　00110－1－56939　新日本スポーツ連盟

2018反核平和スポーツのつどい in 広島

8月4日～8月6日にかけて「2018反核平和スポーツのつどい in 広島」が開催されました。4日に「平和大好き卓球大会」、5日は「戦跡めぐり」「反核平和マラソン交流の夕べ」、6日は「広島城周回反核平和マラソン&ウォーキング」「広島ー長崎500km反核平和マラソン出発式」、「二葉の里ピースウォーキング」の6つの企画で構成されています。私は5日の戦跡めぐりから参加しました。平和記念公園周辺の原爆投下にまつわる話を、語り部として毎年お願いしている松田久美子さんと一緒に巡りました。原爆の威力の凄まじさ、一瞬のうちに広島の街が地獄と化した話、なぜ広島が標的とされたのか、また米軍の細かな動き、被爆者から聞いた悲惨な話等々、この土地に来なければ、聞けないことや、見て感じとることなど、たくさん学ぶことの多い戦跡めぐりでした。この広島での出来事は決して風化させず後世へ語り継いでいかなくてはならないことだと強く感じました。また二度とこのような悲惨なことが起きないようこれからを生きる人類は、平和を追及していくことが大切であるとあらためて思いました。反核平和マラソン交流の夕べでは、韓国からのイ・ジェヨンさん、FSGT の ES スタンのメンバー5 人も加わって各地の反核平和マラソンの様子を、スライドを見ながら約50名が集まりそれぞれ報告、交流しました。私は7月に行われた東京都連盟の反核平和マラソンと反核平和ウォーキングの様子を報告しました。最後に東京のうたごえ協議会のメンバーも加わり、平和への願いをこめて「青い空は」他数曲を参加者全員で歌って閉会となりました。

集合写真（8月6日の出発式にて）

爆心地近くで当時の外観を今も留めている建物（現在レストハウス）

6日の朝は「広島城周回反核平和マラソン&ウォーキング」に参加し、その後平和記念公園の嵐の前の母子像へ向かい、「広島ー長崎500km反核平和マラソン出発式」が行われました。出発式に先立ち8時15分に黙とうをささげました。すでに30度を超える暑さの中、長崎まで走る ES スタンのメンバーを含めた26人のランナーを見送りました。その後、爆心から2kmに位置する二葉の里牛田地区を歩く「二葉の里ピースウォーク」が開催され14人が参加しました。

4年連続でこの行事に関わっていますがその間、核兵器禁止条約が国連で採択されるなど世の中は核兵器廃絶に向けて少しずつではありますが前進しています。しかし、唯一の被爆国である日本は、核兵器禁止条約に後ろ向きな状況です。高温、爆風、放射線等々による悲惨な広島、長崎のような出来事を二度と繰り返さないためにも、この反核平和の運動は続けていかなければならないと、思いを新たにする反核平和のつどいとなりました。（宮内泰明）

東京のスポーツ施設、こんなのが欲しい!!　ココをなおして!!　使い勝手が悪い等々 皆さんの声、要望を募集中!!

２０２０年には東京五輪が開催されます。しかし、いま東京五輪開催によって一部スポーツ施設では利用できないなど私たち市民がスポーツを楽しむ場が減っているという矛盾した状況が生まれています。またメダルを取るためのアスリート育成や見るためのスポーツには国や自治体は予算を増やしていますが、スポーツ施設増設がない、利用料金値上げ等、一般の人が身近にスポーツをする環境づくりは大幅に遅れています。新日本スポーツ連盟では東京都や各自治体に身近なスポーツに関する要請や要求を行っています。読者の皆さんの声を行政に届けるため、身の回りで感じているスポーツに関する要望、要求を何でも構いませんので、是非お寄せ下さい。

Email:njsf@tokyo.email.ne.jp　FAX:03-3981-1345　　新日本スポーツ連盟東京都連盟施設要求係まで

東京都連盟スポーツカレンダー　2018年9～12月

ランニング

・月例多摩川ロードレース
9/9(日)国立市営河川敷グラウンド横
・月例赤羽マラソン
9/23(日)荒川河川敷
・第55回東京スポーツ祭典陸上競技大会
9/29(土)駒沢公園陸上競技場

第8回ゆりかもめリレーマラソン
11/11(日)東京臨海広域防災公園
4～10 人のチームを作り、一周
約1.3km の周回コースをタスキリレーで42.195km を走ります♪

水泳

・第34回東京年齢別水泳大会
9/17(祝)東京辰巳国際水泳場

卓球

・後期プログレスリーグ
9/12(水)駒沢屋内球技場
・ハローレディース団体戦3S
10/9(火)エスフォルタアリーナ八王子

■練馬区

・練馬スポーツ祭典卓球大会
9/15(土)練馬区総合体育館

■大田区

・混合女子ダブルス卓球大会
10/17(水)大森スポーツセンター

■北区

・北区スポーツ祭典シングルス卓球大会
10/6(土)北区赤羽体育館
・第20回レディースペアマッチ卓球大会
第1回男子シングルス卓球大会
11/12(月)北区滝野川体育館

■新宿区

・レディーストリオマッチ卓球大会
11/27(火)新宿スポーツセンター

■世田谷区

・第74回世田谷オープン卓球大会
11/13(火)世田谷総合運動場体育館

■多摩

・多摩MIX・女子ダブルスPリーグ
10/9(火)泉市民体育館
・多摩アクティブ団体戦
12/5(水)柴崎市民体育館

バレーボール

・第5回東京都6人制男女別バレーボール大会
9/15(土)24(祝)北本市体育センター

■北区

・北区スポーツ祭典ミックス大会
1部予選 10/7(日)西浮間小・堀船小
3部予選 11/4(日西浮間小・十条台小
2部予選 12/2(日)赤羽体育館
決勝 12/24(月・休)赤羽体育館

テニス

・小金井オープンテニス大会
9/30(日)小金井公園テニスコート
・第55回東京スポーツ祭典全国大会予選
10/8(月祝)城北中央公園テニスコート
・城北中央オータムテニス大会
10/14(日)城北中央公園テニスコート

■北区

・第56回秋季大会 女子団体戦
10/7(日)新河岸川コート
・第56回秋季大会 男子団体戦
11/4(日)桐ヶ丘体育館コート
・第56回秋季大会 ミックスダブルス
11/23(祝)桐ヶ丘体育館コート

■練馬区

・秋のテニス教室
10/28,11/4,11,18(日)夏の雲庭球場

バドミントン

・第82回NJSFクラブ対抗リーグ戦
9/15(土)北区桐ヶ丘体育館
・第55回東京スポーツ祭典全国大会予選
10/28(日)荒川スポーツセンター

■荒川区

・第7回荒川スポーツ祭典ダブルス大会
9/22(土)荒川スポーツセンター

■中野区

・第56回中野スポーツ祭典バドミントン大会
9/24(祝)中野区立体育館

■練馬区

・第13回練馬秋季バドミントン大会
10/14(日)光が丘体育館

野球

・第55回東京スポーツ祭典都大会
10/7(日)都立城北公園野球場

ウォーキング

・「高麗郡」の歴史を訪ねて
9/22(土)西武池袋線・高麗駅 9:45 集合
・城下町佐倉散策
10/20(土)JR佐倉駅 9:45 集合
・多摩川の散歩道～大師道よりリバーサイドコースを歩こう!
11/4(日) 京急線・川崎駅 9:45 集合
・滄浪泉園緑地から野川公園
12/16(日) JR武蔵小金井駅 9:45 集合

スキー

・山スキーの集い
11/9(金)19時 としま産業振興プラザ

剣道

・第7回荒川スポーツ祭典剣道大会
9/16(日)荒川総合スポーツセンター
・第55回東京スポーツ祭典剣道大会
10/21(日)東京武道館第二武道場

～ 編集後記 ～

先日、妻が新しい卓球ラケットを買った。「削っておいて」と言われ、グリップの部分を削る。ペンホルダーのラケットは、買ったままだと人差し指がかかるところが角ばっていて痛いので、彫刻刀や紙やすりなどを使って、自分が握りやすいようカスタマイズするのが普通だ。「こうやって自分仕様のラケットにするのが楽しいのに…」と思いながら、削ったり、握ったりしているうちに、自分のラケットが欲しくなってしまった。　（佐藤信樹）